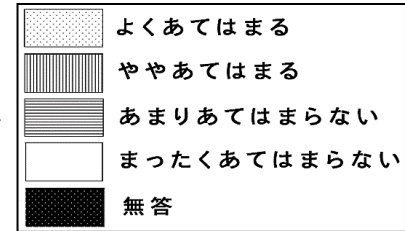
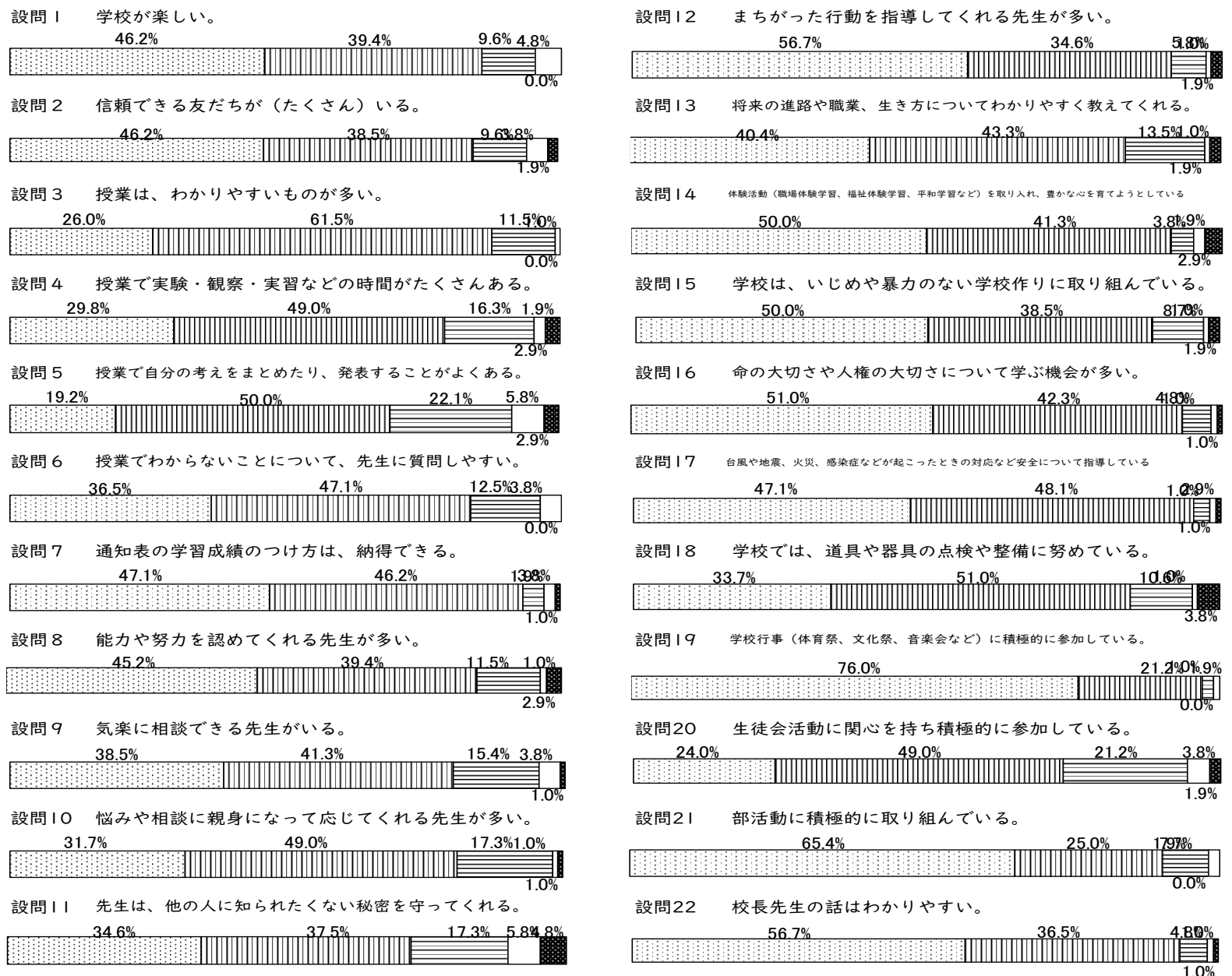


今年度においても「新型コロナウイルス感染症」は未だ収束せず、引き続き、毎日「検温、体調の確認、手指消毒、マスクの着用、距離をとるなど」でき得る感染予防対策を一人ひとりが確実に実施しながらの学校の日常及びさまざまな行事でした。

このことは『台風や地震、火災、感染症などが起こったときの対応など安全について指導している』の項目で、生徒アンケートで肯定的回答が95%をこえる高い評価となっています。毎日の検温、体調確認、マスク着用の徹底、黙食等、感染予防対策にしっかり取り組んできたことが評価されているものと思われます。感染症対策については、学校での指導だけでなく、日々の生徒そして保護者の一人ひとりの協力があるからこそです。保護者の皆様には、日常の生徒の健康管理だけでなく、学校行事参加の際、「体温や風邪諸症状の有無の記入、手指の消毒、マスクの着用、距離をとるなど、感染症対策にもご協力いただきました。感染症対策については、引き続き気を抜かず、しっかり取り組んでいかねばならないことでもあります。



生徒集計結果 (全員) 104/106人



令和3年度【学校教育自己診断】生徒アンケートより

現在、落ち着いた状況で学校生活を送っており、結果は全体的に大変良好で、22設問のうち17設問で昨年を上回りました。97%の生徒が『⑨学校行事に積極的に参加している』と答え、8割以上の生徒が『①学校が楽しい。』『②信頼できる友だちが (たくさん) いる。』と答えています。特に『③授業は、わかりやすいものが多い。』が昨年より12.7%上昇し、87.5%となりました。

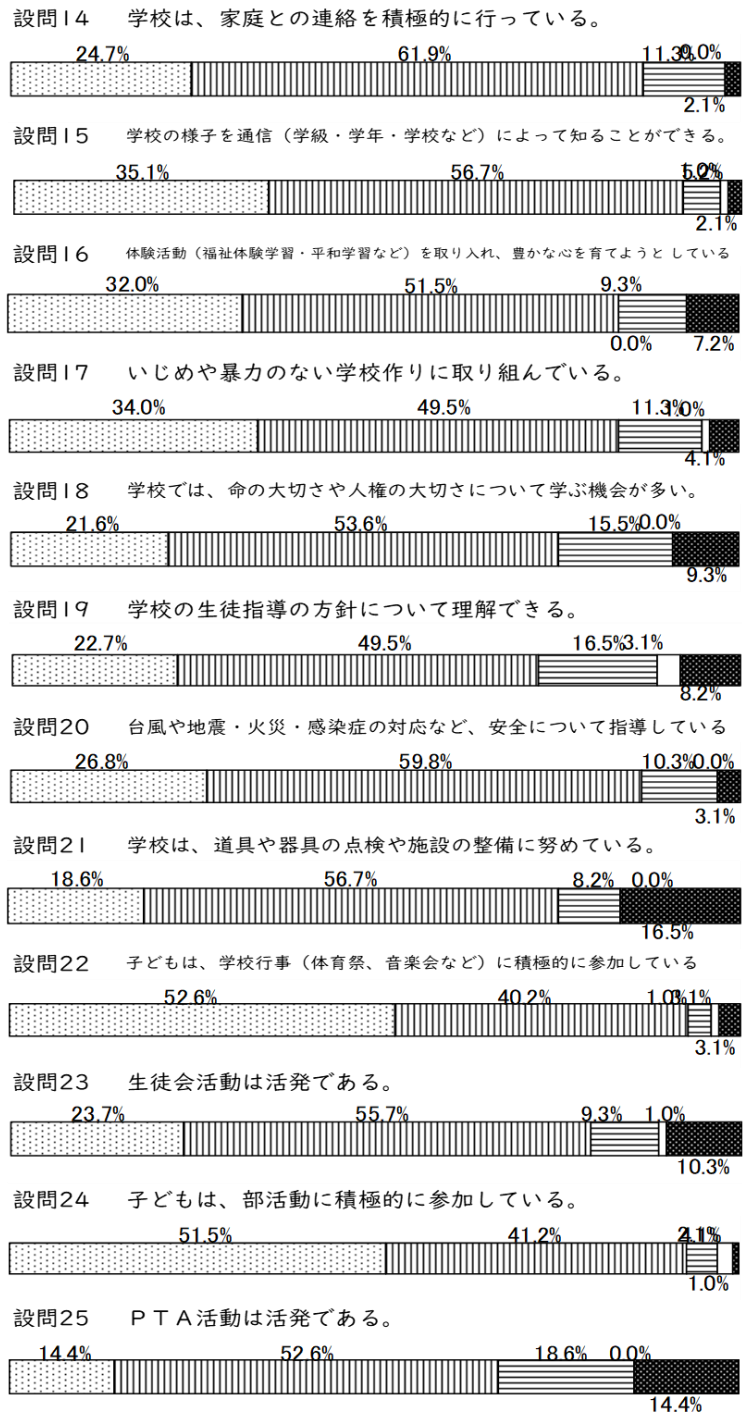
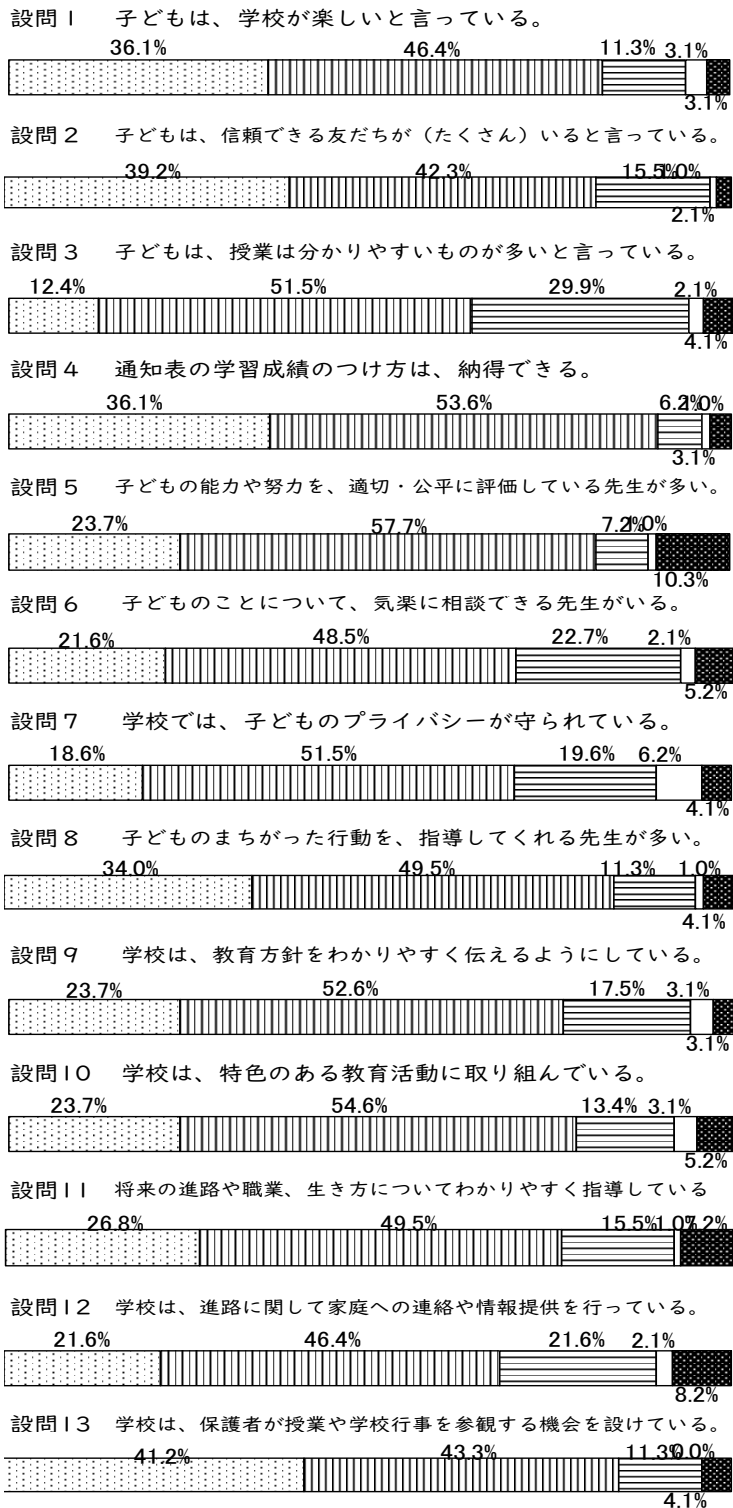
『④授業で実験・観察・実習などの時間がたくさんある。』『⑤授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。』『⑥授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。』という項目は、肯定的評価が年々増えてきています。1人1台タブレット PC が導入され、先生方が、より分かりやすいようにと積極的に取り組んでいるためかと思えます。

9割を越える生徒が『⑫まちがった行動を指導してくれる先生が多い。』と答えています。それに対して『⑨気楽に相談できる先生がいる』『⑪先生は、ほかの人に知られたくない秘密を守ってくれている。』の回答は8割を切っており、指導の場面は必ず必要だが、それとともに教師と生徒の何気ない会話を増やし、信頼関係を作っていく必要があると考えます。

『⑯命の大切さや人権の大切さについて学ぶ機会が多い』93%、『⑭体験活動 (福祉体験学習、平和学習など) を取り入れ、豊かな心を育てようとしている』91%と肯定的な回答が昨年とほぼ変わらず高い結果は、コロナ禍ではあるものの全学年、講話や体験を交えた実践を実施してきたことが影響しているものと考えます。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、職場体験が実施できず、代替案として3学期キッズニア甲子園に行き、校外学習をする予定にしています。来年度も感染状況を踏まえ、職場体験の実施日を考えていかなければならないと考えています。

保護者集計結果（全員）

97/106（回収率：91.5%）



令和3年度【学校教育自己診断】保護者アンケートより

昨年は7つの設問で肯定的回答が90%を越えるなど、ここ5年でもっとも高い評価をいただきました。今年は山滝中学校全体落ち着いた状況で学校生活・学習活動を行っていますが、昨年と比べ、全体的に肯定的評価が下がっています。

とりわけ次の8項目において、10%以上下がっています。『⑥子どものことについて、気楽に相談できる先生がいる。』『⑦学校では、子どものプライバシーが守られている。』『⑨学校の生徒指導の方針について理解できる。』信頼関係構築のためにも、課題のある生徒家庭だけではなく、すべての保護者と気軽に話す機会を増やしていきたい。『⑫学校は、進路に関して家庭への連絡や情報提供を行っている。』コロナ禍で、高校と情報交換する機会が多くなかった。もっとこまめに進路通信を発行すべきだった。『⑬体験活動（福祉体験学習・平和学習など）を取り入れ、豊かな心を育てようとしている』職場体験学習が実施できず、3学期キッザニア甲子園に行き、校外学習をする予定である。『⑭生徒会活動は活発である。』生徒会執行部の活動はしているが、全体までPRが行き届いていなかったのかと反省している。来年度は学校全体で関心を持ってもらえるよう工夫していきたい。『⑯学校は、道具や器具の点検や施設の整備に努めている。』1月27日に大型提示装置が、各教室に納入されました。『⑰PTA活動は活発である。』コロナ禍で予定していた活動ができませんでした。感染状況等を見て、取り組んでいきたい。

『⑧子どものまちがった行動を指導してくれる先生が多い』『⑩いじめや暴力のない学校作りに取り組んでいる』肯定的意見が多い。93%の保護者より『⑫子どもは学校行事に積極的に参加している。』『⑭子どもは部活動に積極的に参加している』8割以上の保護者より『①子どもは学校が楽しいと言っている。』『②子どもは信頼できる友だちが（たくさん）いると言っている。』と肯定的回答をいただいています。

『③子どもは、授業は分かりやすいものが多いと言っている。』3割以上の保護者から、否定的な回答をいただきました。子供たちに分かりやすい授業は、常に求めていかなければならないテーマで、学び合いの機会を多く取り入れ、ICT機器も活用しながら、よりよい授業に取り組んでいきたいと思えます。なお、生徒からの評価は、肯定的回答が昨年より12.7%上昇して87.5%となっています。コロナ禍で授業参観が全くなく、授業の様子を「見ていただけなかったのが残念です。